



令和7年(2025) 5月9日

58

高崎の地に建つ新田義重騎馬像

新田氏の祖、源義重公 八幡宮に騎馬像建立

平安末期から鎌倉初期の武将新田義重よししげ※の像が群馬県高崎市八幡の八幡宮にあります。この像は、子孫の里見弘道氏が寄贈したものです。



八幡宮は「齋藤茂樹の北関東巡り#23」で紹介した鼻高展望花の丘の近くにあり、また同じ市内の義重の墓のある永福寺の近くに私は5歳から14歳まで住んでいました。

※新田義重(1135—1202) 父は源義家の子義国、母は上野介敦基の娘。1157年(保元2)領家藤原忠雅から上野国(群馬県)新田荘の下司職に任じられた。平氏政権下では、近隣の足利氏などの藤原秀郷流の諸氏と、連合あるいは対立しながら領主権の確保に腐心し、子孫を荘内の村郷に配置して

開発に努めた。1180年(治承4)の源頼朝^{よりとも}挙兵に遅れて参向したこともあって、鎌倉幕府では重んじられなかったが、上野では隠然たる勢力を保持した。

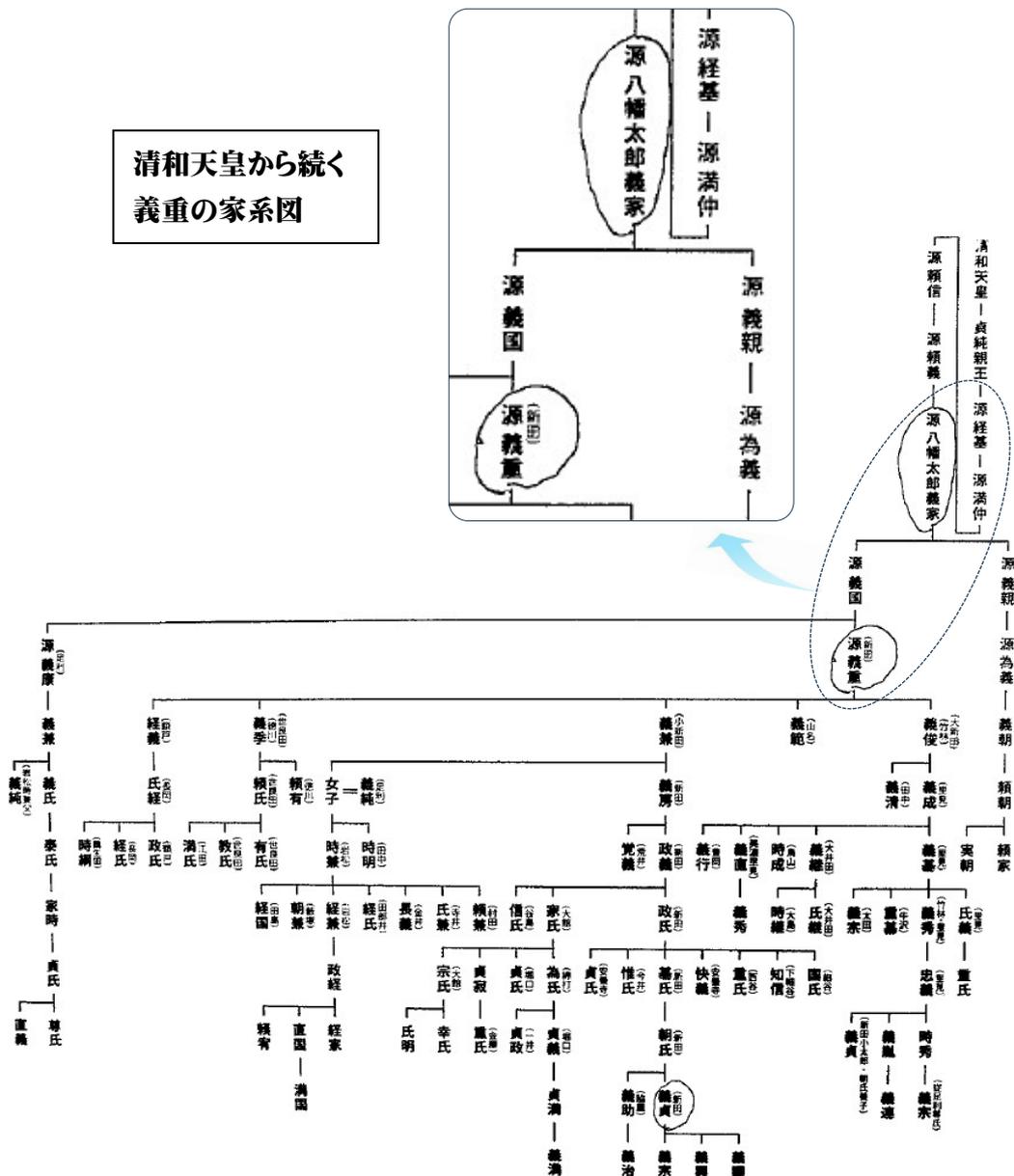


八幡宮



新田義重の墓

清和天皇から続く
義重の家系図



この八幡宮は、平安時代、村上天皇(第62代)の天徳元年(957年)に京都の石清水^{いわしみず}八幡宮を勧請したもので、一国一社の八幡宮として尊崇されてきました。

新田義重ゆかりの太白山永福寺

太白山永福寺は、義重の開基とも伝えられている。曹洞宗の寺院で本尊は釈迦牟尼仏。



太白山永福寺

寺尾の永福寺として、親しまれて来たこの寺は、中山峠から少し入った丘上にある。裏山は市営の火葬場になっている。

文禄四年(一五九五)創建とあるが、新田氏の祖源ノ義重の開基とも伝えられているから、四五〇年ばかりさかのぼるのかも知れない。寺室に「上西公大禅定門」と記された位牌がある。

上西公とは新田義重のことであり、義重は久寿元年(一一五四)寺尾館を築いたと伝えられている。保元の乱が起きる二年前である。のち東国がいまだ全部頼朝の手に帰さなかつたころ、義重は自立の志があつて、頼朝の招きに応じなかつたといわれる。山腹の墓地に彼の墓と伝えられる青石塔姿がある。

由緒書きによると、初めは永福庵と称し、義重公は、永福寺の近くに寺尾館を築きそこを居館としたと、郷土史が伝えています。

義重公没年の建仁二年一月二十九日には、源頼朝の正室北条政子が二代將軍頼家に対し、「源氏の遺老、武家の重鎮である義重公の死去から二十日も経たずに蹴鞠^{はまり}に興じるのは人の誘^{そし}りを受けるのでやめなさい」と叱責する記述があります。私はこの有名な話を以前から聞いておりました。

〔 齋藤茂樹の北関東巡り バックナンバー 〕

#1 鎌倉殿の13人	#21 第50回宇都宮市民合唱祭	#41 伊勢崎市の歴史／バレンタインデー
#2 紅葉の群馬県	#22 骨波田の藤と塙 保己一	#42 第51回宇都宮市民合唱祭
#3 栃木、埼玉の名所	#23 大室古墳群、鼻高展望花の丘	#43 古の音 スペイン黄金世紀のビウエラ歌曲
#4 栃木、群馬県庁	#24 桜とあじさい、紅葉の太平山	#44 池 大雅 — 陽光の山水
#5 全国御守り特集	#25 ドン合唱団 歌い続けて65年	#45 富岡製糸場と絹産業遺跡群 田島弥平旧宅
#6 世良田東照宮・家康	#26 宇都宮市民芸術祭合唱フェス	#46 古代蓮と田んぼアート 埼玉県行田市・古代蓮の里
#7 栃木・益子の陶器	#27 第63回群馬県合唱コンクールを聴く	#47 SUBARU航空宇宙カンパニー
#8 奥の細道むすびの地	#28 お盆飾りを調べてみた	#48 秋の演奏会シーズン到来
#9 古鎌倉街道	#29 KTC混声合唱団を聴く	#49 銅山の歴史を語る日鉱記念館
#10 新田義貞・上毛かるた	#30 伊勢崎藩を守れ！天明浅間山大噴火	#50 上州神社巡拝 神玉巡り
#11 慈覚大師 円仁	#31 陶器・像形展から銀座・日本橋界限を散策	#51 床もみじ リフレクション、床に映える世界
#12 バレンタインチョコ	#32 宇都宮芳賀ライトレール線開業	#52 日清製粉「製粉ミュージアム」、田中正造記念館など
#13 梅の名所 愛知・京都	#33 第14回男声合唱フェスティバルin宇都宮	#53 2024 年末に聴いたコンサート
#14 梅の名所 栃木・群馬	#34 コーア・リヒト 第5回演奏会	#54 冠稲荷神社&バレンタインチョコ
#15 早咲きの河津桜	#35 江戸城周辺散策	#55 関東三大梅林のひとつ 越生梅林
#16 シアトルの花見	#36 古巣の合唱団ノース・エコとボーイング	#56 宇都宮市民合唱祭・ドン合唱団「この街で」、航空…
#17 宇都宮市民合唱祭	#37 4泊5日の日光満喫旅行	#57 復活祭ミサに参加 カトリック前橋教会
#18 桜の名所 愛知・兵庫	#38 日光で新たな発見！	
#19 群馬の桜と上毛かるた	#39 水戸バッハコレギウムを聴く	
#20 交通の要所・館林	#40 笠間焼 益子焼 かさましこ	

Back

「齋藤茂樹の北関東巡り」TOPへ戻る

Home

「ホームページ」表紙へ戻る